

生涯活躍のまち 2.0 検討ワークショップ 開催要領

1. 開催趣旨（目的）

人口減少や少子高齢化・過疎化が加速する中、町民一人ひとりが年齢や性別、障害の有無に関わらず、役割を持ち、生きがいを感じて暮らし続けられる地域づくりが求められています。

本ワークショップは、令和4年度から取り組んできたこれまでの「生涯活躍のまちづくり」の取り組み（1.0）を発展させ、“まちじゅう音楽”をハブとして多世代共生、多様な生き方・働き方、町民が共奏して賑わいを創出する視点を取り入れた「生涯活躍のまちづくり 2.0」の具現化に向け、多様な立場や経験、知識や技術を持つ町民が共にアイデアを出し合い、全町民が一体となって様々なシーンで活躍し、さらに魅力ある“まち”への未来に向かうための可能性を検討することを目的に開催します。

2. 主催・企画運営

- **主催・企画・運営**：奈井江町（担当：企画財政課生涯活躍のまち 2.0 推進室）

3. 開催期間等

- **開催予定期間**：令和8年7月～12月（計6回を予定）※現在の予定です

4. 参加対象者および定員

参加依頼数は毎回50名。検討には、多様な視点が不可欠であり、町内各団体及び町職員等、一般町民からの公募により構成するほか、北海道大学などが有する学識も取り込みます。

- **対象**：教育関係団体、商工会、農協、社会福祉団体、高齢者団体、しごとコンビニ参加者、役場、（一社）共奏ネットワーク、一般町民、奈井江町との協力・関係団体
- **定員**：50名程度（多様な属性が混ざるよう配慮します）
- **参加者について**：当ワークショップは、少しでも多くの方の参集による意見交換を望むものであり、参加者の“固定”を前提としません。各団体に参加者の選任を一任し、可能な限り依頼人数ご参加いただくようお願いしています。

5. タイムスケジュール（予定プログラム：約2時間以内）

幅広いテーマを検討すること、より多くの意見交換を行いたいという目的から、最初の「インプット（前提共有）」については、準備する動画（Youtubeにて配信）や資料を参加者が事前に視聴することを前提とします。ワークショップの結果は、広く町民にお知らせするため開催の都度ホームページなどで公開します。毎回オリエンテーションでは前回までの振り返りを少しとグラウンドルールの共有を少し行う予定です。

時間	プログラム内容	備考
17:30～	受付開始	※最初だけ、グループ分けに応じて座席案内
18:00～ 18:10	開会・オリエンテーション	主催者挨拶、趣旨説明（前回の振り返り） ★グラウンドルールの共有
18:10～ 18:40	グループワーク	最初に案内されたグループで意見交換を行います。15分程度経過したところから、自由に違うグループに移動して意見交換を行います。
約5分	休憩	
18:45～ 19:15	グループワーク	自由に移動して意見交換を行います。先に出された意見なども見ながら「Yes, And…」で建設的な意見交換を行います。
19:15～ 19:30	全体共有	新たなアイデアを各グループが発表（全グループ×約2分程度）
19:30頃	閉会	

6. 当日のグラウンドルール（2.0版）

- ・ **「前例がない」を楽もう**：単純な1.0の延長ではなく、バージョンアップや新しいアイデアを歓迎します。
- ・ **立場を脱ぐ**：肩書や年齢に関わらず、対等な「未来の共奏パートナー」として話しましょう。
- ・ **否定ではなく「Yes, and」**：他の参加者の意見を否定するのではなく、よく聴き、

アイデアに乗っかって、さらに面白くする提案を考えるなど、建設的な意見交換をしましょう。

7. ワークショップ運営体制

- **総合進行・説明**：主催者（奈井江企画財政課生涯活躍のまち 2.0 推進室）
- **グループワーク**：ファシリテートや書記は、町職員や共奏ネットワーク職員等が担い、主催者が各グループをフォローします。
- **グループ分け**：年代や性別、所属団体などのバランスをとって行います。
- **検討テーマ**：グループ毎にテーマを振り分けて検討を行います。一般町民への公募もあることから、毎回町公式ホームページや LINE にテーマを掲載することを想定しています。

奈井江町公式ホームページ



奈井江町公式 LINE

